

St.Mary's

セント・マリーズ

第15号

2013年10月

ご自由に
お持ちください



産科スタッフ

目 次

INDEX

2	インタビュー「ひと」 副院長・放射線科診療部長 平田展章	4・5	活動日記	8	健康エクササイズ 肩甲骨を意識しよう
3	診療科訪問 産科 下村卓也・臨床部長	5	地域のみなさん	9	健康献立 豚肉と野菜炒め
		6	病気と向き合う 必要なくすりとは		連携登録医のご紹介
		7	医療トピックス	10・11	外来診療体制

今回の



副院長 放射線科診療部長 平田 展章

1981年、九州大学医学部卒業。九大医学部附属病院、産業医科大学附属病院などに勤務。1993年より南米チリに。帰国後、唐津赤十字病院、福岡赤十字病院勤務を経て、2013年4月、聖マリア病院に赴任。6月から副院長。専門は腹部画像診断(主に消化管分野)

**最新の画像診断装置を備えています。
精緻な検査と正確な診断を提供したい。**

——放射線科に入局を決められたのは。

頭のてっぺんから足の先まで診れること、入局当時の教授が豪放磊落、質実剛健な方で、医局の雰囲気が明るく楽しそうであったことなどでしょう。大学時代はバスケットボール部に所属しており、その先輩が放射線科に進んでいたのも影響したと思います。

——今春、赴任してこられました。当院の印象を。

民間総合病院として多方面にわたり、規模が大きいな、というのが第一印象でした。緑が多く、建物や敷地に奥行きがあり、全体の雰囲気が良くて気に入っています。

——放射線科のスタッフは。

画像診断医として現在、私を含め常勤6人、非常勤1人です。その他に、放射線治療部門、RI部門、医療情報科、ホスピスに1人ずついます。

——最新の画像診断装置について。

CT、MRI、RI、血管造影、超音波、透視など各種の最新装置を備えています。CTでは世界最高列数320列の装置も導入しています。160^{ミリ}以下の撮影範囲であれば寝台を移動することなく、最短0.35秒での撮影が可能で、高心拍や不整脈、息を止めることのできない患者さんにもご負担を掛けずに、検査ができるようになりました。MRIでは従来の1.5Tに比べ磁場強度が2倍の3T装置があり、



SNR(信号雑音比)と空間分解能が向上し、さらに良好な画像が得られるようになりました。

——今後の抱負を。

放射線科は臨床の現場においてはあまり表に出ませんが、それぞれの診療科をつなぐ重要な役割を担っていると自負しています。日々深化する各診療科のニーズに応え、また臨床の現場で起こる様々な状況に臨機応変に対応して、より精緻な検査とより正確な診断を提供したいと心がけています。

またCD4(診療統括部門4)の責任者としては、当部門に所属する多くの部署も放射線科と同様の役割を担っており、それぞれが円滑に業務を遂行して、臨床に役立つように後押ししていきたい、と思っています。

——座右の銘など教えてください。

古代ギリシャで「哲人皇帝」と呼ばれたマルクス・アウレーリスの「宇宙即変化 人生即主觀※」という言葉が好きですね。JICA(国際協力機構)の派遣医として南米のチリに1年3ヶ月在住したことがあり、狭い世界で凝り固まった頭が揺さぶられて、物事の見方も変わりましたね。

※「すべて見るところのものは瞬く間に変化して存在しなくなる。一方、事物は触れることなく外側に静かに立っており、煩わしいものはただ内心の主觀からくるものにすぎない」という意味 神谷 美恵子翻訳「自省録」から

introduction

産科

ハイリスクな症例に対応しています。

筑後地域に二つ存在する総合周産期母子医療センターの一つが
聖マリア母子総合医療センターであり、その産科部門を担当しています。

救急診療

切迫早産や早産期での前期破水、妊娠高血圧症候群などの早産に関連するような疾患を中心に、さまざまなハイリスク症例を開業医の先生から母体搬送システムにより紹介頂いています。また、さまざまな合併症のある妊婦さんや出血の多い褥婦さんの来院も多く、救急科や放射線科を中心に他科の協力を得ながら診療を行っています。

外来診療

母子手帳に記載してある検査とともに、妊娠後半期に入ってくると胎児の成長を超音波断層法で評価したり、胎児の心音の変化を記録して胎児の健康を評価します。最近では、ハイリスク妊娠の早めのご紹介も増加しています。



妊婦の画像診断



分娩室の様子

入院診療

入院して行う治療や分娩管理は、タワー棟4階病棟にある母子総合医療センターで行います。このセンターには、一般ベッドの他にハイリスク妊娠の方へ特別な部屋が用意されています。センターでは正常分娩や異常分娩はもちろん、産科救急疾患に対しても24時間体制で対応しています。早産や子宮内発育不全などで生まれた低出生体重児に関しては、同センター内の新生児科で管理を行います。また、一般の新生児に関しても新生児科医師による診察を行っています。

～看護スタッフより～

当科は1992年WHO・ユニセフより全国で2番目の「Baby Friendly Hospital(赤ちゃんにやさしい病院)」に認定され、母乳育児支援に取り組んでいます。現在の母乳率は、退院時80～85%、1ヶ月健診時70～75%です。母乳育児は「単なる栄養法」ではなく「母と子の絆形成のための大切な第一歩」です。一人でも多くの母子が母乳育児を選択し、継続できるよう支援することが我々BFH施設の使命だと思っています。母乳育児に対する情熱と母乳育児を楽しむ心を大切に、これからも母子を支援していきたいと思います。

産科臨床部長 下村 卓也

昨年1年間の分娩数は722例で、そのうち246例は帝王切開術でした。母体搬送も181件あり、産褥搬送や外来紹介当日入院を含めると約250件の救急入院がありました。これからも、安全な医療を目指して日々精進します。



児童虐待防止医療ネットワークの拠点病院に。

児童虐待専門コーディネーター 立花 裕子
小児科 診療部長 秋田 幸大

福岡県は増加する児童虐待の早期発見と対応の向上を図るために「児童虐待防止医療ネットワーク事業」を立ちあげ、県内4地域の中核的な小児病院を拠点とし、県南地域においては聖マリア病院が指定されました。

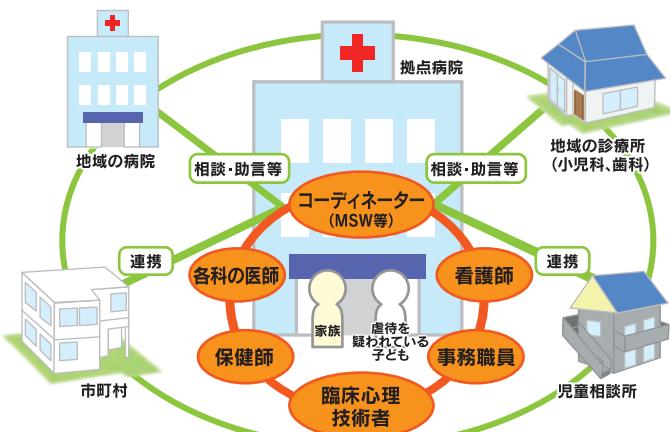
事業内容は小児医療に携わる全ての人を対象に虐待に関する教育研修会などを実施し、児童虐待専門コーディネーターを配置し各地域の病院・診療所などからの相談・助言に応じるほか、行政機関や施設などと連携を図っていくことで児童虐待防止体制を整備・充実させることを目的としています。当院では医師・看護師・臨床心理士・ソーシャルワーカー・事務員などが、以前よりチームで対応していました。そこに新たにソーシャルワーカーを専門コーディネーターに選任し、院内チームの調整や地域の関係機関につないでいくことで虐待の防止に努めています。

当院で虐待が疑われた子どもたちは乳幼児に多く、身体的虐待や育児放棄(ネグレクト)の対応を行うケースが多くなっています。虐待の多くは養育者によって行われていますが、単に虐待をした人を「加害者」として非難するだけでは本質は見えてきません。そこにはさまざまな背景や理由があり、個々の状況に合わせた専門的対応及び身近な地域の方々による援助が必要と考えています。

未来を託す子どもたちがより良い環境で生活できるために、私たちと共に地域の皆さんにもご理解とご協力をお願いいたします。

※厚生労働省ホームページ「第1回 児童虐待防止医療ネットワーク事業に関する検討会」
「資料3 児童虐待防止医療ネットワーク事業について」より一部抜粋

〈児童虐待防止医療ネットワーク事業の体制〉



聖マリア病院で、企業の皆さまを対象に「メンタルヘルス支援事業」を実施。



日々忙しくお仕事をされている皆さん、最近、気分がふさぐ日が続く、夜寝つきが悪くなったりということはありませんか。

近年、“ストレス”や“メンタルヘルス不調”という言葉をよく耳にするようになりました。職場でのメンタルヘルス対策が必要不可欠になってきています。当院では、「メンタルヘルスが心配

講演会の様子

な従業員への対応の仕方」や「メンタルヘルス不調の発生しない職場環境の作り方」といった人事労務をご担当の方のお悩みの声におこたえできるように、平成24年度より「メンタルヘルス支援事業（こころの健康診断）」を開始致しました。現在、地域の健康保険組合や企業の皆さんへ、ストレスチェックによるストレス度の判定や臨床心理士（心理カウンセラー）による研修会、個人面接といった支援を実施しています。

今年度は、参加費無料の講演会を開催するなど、企業の皆さんにメンタルヘルス支援事業を身近に感じていただくための取り組みも始めました。

事業場の皆さまの『こころの健康づくり』のお手伝いをさせて頂きたいと考えていますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】メンタルヘルス支援事業専用フリーダイヤル0120(00)4556(担当:経営企画室 松藤)

地域の みなさん

校区行事で交流しています。

金丸校区まちづくり振興会会長 彌永 九州男

金丸校区は聖マリア病院が所在し、校区行事でも色々な場面で連携し、ともに地域のために頑張っています。

これまでの連携を見ますと、医療福祉専門学校在校時は、校区まつりに対する福祉体験コーナーの開設や、校区ふれあいの会に対する講話・実技指導などに協力して頂く一方、専門学校生の校区の現況調査に対する支援など、数多くの関わりがありました。

最近では、校区の委嘱学級が地域医療を学ぶため、新しく完成した地域医療支援棟の研修を実施し、講話や医療施設見学をさせて頂きました。

また、介護・医療連携推進会議のメンバーとしても加えていただいています。

校区は、年間を通じ運動会、敬老会、校区まつり・文化祭、餅つき大会、成人式をはじめ、各団体も色々な事業を実施していますが、住民が健康で、特に高齢者や子どもが元気で暮らしてこその行事です。これからもお互いに連携を図り地域の発展のために努力していくたいと思います。



金丸校区まつり・文化祭における福祉体験コーナー



校区ふれあいの会に対する聖マリア病院講師による講話で

- 必要なくすりとは -

不明な点は必ず相談を



薬剤科長
橋本 和代

私たちのまわりには、体を治療、予防するためのくすりがたくさんあります。くすりの情報はテレビや雑誌などでもいろいろ紹介されています。病院で処方されるくすりはどんなくすりでしょうか。

◆医療用医薬品とは

医師による処方が必要なくすりを医療用医薬品と言います。医療用医薬品は、作用や使用方法などの点で医師や薬剤師などの専門家による管理が必要です。大部分に保険が適応されています。診察した時点で患者の

症状にあわせて種類や量が決められます。医師の指示通りに使用しましょう。自分の判断で使用したり、自己中断したり、他の人に譲ったりしてはいけません。病院でもらったくすりでわからないことがあった場合は、処方した医師、薬剤師に確認するようにしましょう。



◆一般医薬品とは

一般の人が薬剤師などのアドバイスのもとに薬局やドラッグストアなどで購入して、自分の判断で使用するくすりです。市販薬、大衆薬、OTC(over-the-counter drug)などとも呼ばれています。成分の種類や含有量などの観点から、指示されている用量の範囲は比較的安全とされています。誰にでも使いやすいように工夫されたものもあります。効能・効果は、熱、鼻水、せき、胃痛など症状からくすりが選択できるようになっているものが多く、使用量や使用方法などをわかりやすく記載した説明書が付いています。説明書は必ず読むようにしましょう。

◆おくすり説明書

おくすりの説明書には、くすりの使用上の注意、効能、用法・用量、成分、保管および取り扱い上の注意など重要な事項が記載されています。

くすりには予想しない副作用が出ることがあります。くすりを服用(使用)後に皮膚のかゆみや、発疹など、くすりを使用していくつもと違う症状や気になることがあった場合は、



早めに病院で医師・薬剤師に相談しましょう。一般医薬品でもくすりを服用した場合に重篤な症状になることがあります。飲み薬だけでなく注射薬、貼り薬、目薬などでも起こります。お薬を使用する時は十分に注意をしましょう。不安になったり、わからない時には、医師・薬剤師に相談しましょう。

院内の話題・お知らせを紹介します

TOPICS
1**福島原発「被ばく医療」の報告書を刊行。**

聖マリア病院では東京電力福島第1原発事故の後、構内に開設された臨時の救急医療室に当院救急科主幹(現在、臨床・教育・研究本部運営会議委員長も兼務)の瀧健治医師を派遣しました。このほど瀧医師が活動報告をまとめ、刊行しました。

瀧医師は放射線事故に遭った患者さんの発生に備えて緊急被ばく医療を学んでおり、国から原発内の緊急医療室での活動の要請があつたものです。瀧医師は2011年7月から翌年6月まで計18回、現地に赴きました。

報告書は2000部作製(非売品)。全国の病院、救命救急センターや行政、関係機関などに配布されました。瀧医師は「放射線事故は実際に起こり得る。被ばく医療の実態を知つてほしい」と話しています。

TOPICS
2**パーキンソン病教室を開催。**

聖マリア病院でこのほど、パーキンソン病教室が開催されました。患者さんや関係者のみなさん約100人が参加。真剣な面持ちで、講演や討論会に聞き入っていました=写真。

当院の神経内科やパーキンソン病友の会福岡県支部(筑後ブロック)が中心となって実施したものです。毎年開催し、今回で3回目です。

パーキンソン病は神経変性疾患の一つで、アルツハイマー病に次いで発症頻度の高い疾患と考えられており、国内では難病(特定疾患)に指定されています。手足の震えや曲げ伸ばしの障害などの身体症状などがあり、進行性の疾病です。根本的な治療法は確立されていませんが、iPS細胞を含めたドーパミン補充療法の治療研究は進んでおり、QOL(生活の質)の向上につながっています。

教室では最新の診断と治療、関連疾患へのリハビリテーション、パーキンソン病と認知機能のテーマで医師が講演。専門医のほか薬剤師や保健師、理学療法士、友の会会員が説明するQ&Aのコーナーもありました。

TOPICS
3**海外からのJICA研修員が当院で学ぶ。**

国際協力機構(JICA)の「病院経営・財務管理」研修コースで、海外からの研修員がこのほど聖マリア病院で約2カ月間、研修を受けました。研修員は、アフガニスタンやカンボジア、コンゴ民主共和国、イラク、ラオス、ミャンマー、パキスタン、スudan、タンザニア、ウガンダ、ジンバブエの計11カ国からの男女11人です。いずれも日本の厚生労働省にあたる官庁の職員や病院の幹部の方たちです。



(左から)コージイさん、モニカさん、アブラスさん

コージイさん(ミャンマー)やモニカさん(ジンバブエ)、アブラスさん(イラク)は「院内は清潔に保たれており、診療活動も高い水準を保つよう、みなさんが頑張っているのに驚いた」と話していました。研修は2カ月の長期にわたったため、研修員たちは「家族はどうしているかな」とちょつぱり母国が恋しい様子でしたが、筑後川の花火大会や、焼き鳥、寿司など地元のグルメもたんのうしていました。

広報から

今号より、新コーナー「地域のみなさん」をつくりました。初回は、当院の地元・金丸校区まちづくり振興会に登場いただきました。これからも、さまざまなみなさんにご協力ををお願いすると思います。よろしく、お願い申し上げます。

15号6頁のトピックス2の記事中、久留米市長のお名前が誤っていました。正しくは「橋原利則市長」でした。おわびして、訂正いたします。

けんこうこつ

第14回 「肩甲骨」を意識しよう！

このコーナーでは心と身体が元気になるエクササイズ情報を届けします。
今回は「肩甲骨」です。



聖マリア国際保健センター
米国スポーツ医学会認定HFS
トレーナー 大渕 勝敏

あなたは、「肩」っていませんか？

まずは鏡の前で自然と立って手の向きをチェックしてみましょう。この時、手の甲が自然と外側を向くのが理想的なのです。しかし、手の甲が内側を向いてしまう方は「内巻き肩」と呼ばれる状態で、原因は日常の長時間のパソコン作業や前かがみ姿勢が考えられます。

当院の運動療法室には肩こりに悩まされているという患者さんがいらっしゃいますが、私の実感としては約半数の患者さんにこの「内巻き肩」傾向があるようです。

肩はとても可動域が広い関節にもかかわらず、あまり積極的に動かしていないのが現状。例えばデスクワーク中はほとんど動かしていません。この状態が長く続くと、左右の肩甲骨が離れ、背中が丸まりだんだん「猫背」になってきます。更に腕を内向きに動かすための筋肉(肩甲下筋)が縮こまり、ますます肩が内側に入り込み「内巻き肩」になっていきます。

解消法のポイントは「肩甲骨」を動かすこと。肩甲骨周辺の筋肉をほぐしたり、左右の肩甲骨が離れないように(近づけるように)常に意識することが大事です。

今回は手軽に続けられるエクササイズを2つ紹介します。

A 肩まわしダイナミックストレッチ

- ①肘を軽く曲げて、自然に立つ。
- ②肘をできるだけ高く、後ろに引くことを意識してゆっくりと(3秒くらいかけて)回す。10回行ってください。



B 両手開きインナーマッスルトレーニング

- ①両腕の肘を直角に曲げて立つ。両手の指先は前方へ。
- ②肘の位置はキープしたまま肘から先を外に向かって開き、また閉じる。これは20回。



*AとBの回数は1セットの回数で、1度につき休憩をはさんで3セット行うと効果的です。

「猫背」や「内巻き肩」は肩こりだけでなく、見た目の姿勢にも大きく影響してきます。元気な日々を送るためにも日頃から肩甲骨を意識して生活してみましょう。

健康献立 豚肉と野菜炒め

●栄養指導管理室●

豚肉で特徴的なのは、疲労回復や滋養強壮に効果的なビタミンB1です。豚肉のビタミンB1は牛肉の約10倍も含まれており、疲労の原因となる「乳酸」がたまるのを防いでくれます。たまねぎ、にんにくやねぎに含まれる特有なにおいの元となる「アリシン」という物質と一緒に摂ると、ビタミンB1は吸収されやすくなります。夏バテが残っているな、という方には、豚肉などのビタミンB1食品とアリシンを含む野菜を組み合わせて食べると、疲労回復に効果的です。



材料 <1人前>

豚ローススライス	油	3g
----- 60g	塩	0.3g
料理酒	2g	ウェイバー
生姜	1g	0.6g
たまねぎ	30g	でんぶん 0.5g
にんじん	15g	ごま油 1g
ピーマン	15g	

作り方

- ①肉を料理酒、生姜で漬け込んでおく。
- ②油で肉を炒め、火が通ったらたまねぎ、にんじん、ピーマンを入れ炒める。
- ③塩、ウェイバーで味を調える。
- ④水溶きでんぶんを入れ、とろみがついたら、最後にごま油を加える。

ポイント

材料は大きさをそろえて切り、強火で一気に炒めるのがコツ。
野菜の余分な水気を素早くとばして、油をからめましょう。

かかりつけ のお医者さん

当院の連携登録医の先生をご紹介します。

医療法人壽光会 蒲池医院 蒲池 壽 院長

診療科目 外科、整形外科、内科
小郡三井医師会長



開業の経緯

昭和63年に父の後を継ぎ、診療科目は外科、整形外科、内科で、入院施設も有した診療所として北野町で開業しました。

主な専門・研究のテーマ

福岡大学医学部を卒業し外科学第2講座に入局。食道、胃を中心とした消化器外科を専攻しました。主なテーマとして胃がんの悪性度について研究しました。現在は在宅医療、介護保険に関する医療、終末期医療に力を注いでいます。

対応可能な検査

胃・大腸内視鏡検査、腹部超音波検査、骨密度・血管年齢検査、一般レントゲン撮影、小外科手術など。

診療の傾向

開業後は地域に密着した医療の実施を心がけています。特に、かかりつけ医の先生や中核病院と連携した地域医療を実施しています。また精神疾患のうつ病、認知症については精神科専門医の先生と連携し治療を行っています。

趣味、大学時代のエピソード

学生時代は野球部に所属していました。医学部の準硬式チームで、ポジションは捕手です。医学部チームの定期戦が春・夏にあり、西日本の各地に遠征しました。現在はゴルフ、旅行、囲碁などを楽しんでいます。大好きなのは鮎釣り。矢部、筑後川の上流や霧島などに出かけています。暇を見つけては、洋ランの栽培もやっているんですよ。



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
13:30~18:00	○	○	○	-	○	-

※日曜・祝日休診

0942-78-3065

蒲池医院

住 所: 福岡県久留米市北野町今山129-2
駐車場: 40台 西鉄甘木線北野駅から徒歩約10分

聖マリア病院 外来診療体制

(2013年10月1日現在)

● 外来棟 3階 Aブロック

| 内線:2001,2002

	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前	●	●	●		●
外科	午前	●	●	●	●	●
呼吸器内科	午前	●	●			●
呼吸器外科	午前		●		●	
リウマチ 膠原病内科	午前 ☎	※新患は事前に電話で問い合わせてください	●			●

● 外来棟 3階 Bブロック

| 内線:2003

	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	●	●	●	●	●
小児整形外科	午前					☎ ● ※初診は予約不要
脳神経外科	午前	●		●		● (第3週午後)
脳血管内科	午前	●	●	●	●	●
神経内科	午前		●			
	午後					● (第1週)

● 外来棟 3階 Cブロック

| 内線:2004

	月	火	水	木	金	土
形成外科	午前	※熱傷は形成外科 ●	●	●	●	●
	午後					
皮膚科	午前	●	●	●	●	●
泌尿器科	午前	●	●	●	●	●
腎臓内科	午前	(外来開始時間 9:30~) ●	●	●	●	●
	午後				● (CKD外来)	

● 外来棟 3階 Dブロック

| 内線:2005

	月	火	水	木	金	土
産婦人科	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	● (再来 予約のみ)	● (婦人科腫瘍専門外来)	● (婦人科腫瘍専門外来)	
放射線科	午前	●				
血液内科 内線:2006	午前 ☎	● ※新患は予約制、緊急時はこの限りではありません	●		●	
緩和ケア内科	午前 ☎	● ※新患は紹介状持参を	●	●	●	
	午後 ☎	●	●	●	●	

● 外来棟 3階 Eブロック

| 内線:2007

	月	火	水	木	金	土
精神神経科 ・心身症 ・クリニック	午前 ☎	● ※新患は予約制	●	●	●	●

聖マリア病院 外来診療体制

(2013年10月1日現在)

● 外来棟 3階 Fブロック | 内線:2008

	月	火	水	木	金	土
歯科・口腔外科	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●

● 外来棟 3階 Gブロック | 内線:2009

	月	火	水	木	金	土
耳鼻いんこう科	午前	●	●	●	●	●
眼科	午前	●	●	●	●	●

● 外来棟 2階 Sブロック | 内線:2125, 2126

	月	火	水	木	金	土
循環器内科	午前	●	●	●	●	●
	午後				●	
小児循環器内科	午前	(外来開始時間 10:00~)	●			●
	午後		●			
心臓血管外科	午前		● (再来のみ)	(下肢静脈瘤・動脈瘤:木曜10:00~)		
糖尿病内分泌内科	午前	●	●	●	●	●

● 小児棟 1階

	月	火	水	木	金	土
小児科 内線:2021	午前	● ※小児科は15歳まで	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
新生児科 内線:2031	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
小児外科 内線:2026	午前	●	●	●	●	●
小児歯科 内線:2053	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
矯正歯科 内線:2053	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●

● 診療受付時間 | 午前8時30分～11時30分、午後診療は予約をお願いしております。(夜間救急・日祝日の受け付けは地域医療支援棟1階にて行います)

● 夜間・日曜祝日の当直体制 | 内科・外科・整形外科・産婦人科・形成外科・小児科・新生児科・脳神経センター・腎センター・循環器センター・画像診断部の各医師。なお、眼科・精神神経科についてはオンコール制(呼び出し)。

● 耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科について | 夜間・日曜祝日の診療は行っておりません。

※諸々の事情により、上記の予定に変更が生じる場合もございますが、どうぞご了承ください。

聖マリア病院 鳥栖訪問看護ステーション

訪問看護では、ご自宅で療養生活を送られている乳幼児から高齢者まですべての方を対象とし、かかりつけ医の指示のもとに必要な訪問看護とりハビリテーションを提供させていただきます。

訪問看護

- 医師の指示による医療
- 病状の観察
- ターミナルケア
- 医療機器の管理
- 床ずれ予防・処置
- 療養上のお世話
- ご家族の介護支援・相談
- 認知症の看護

訪問リハビリテーション

- 食事・排せつなど生活のリハビリテーション
- 関節や筋力訓練など心身機能のリハビリテーション
- 福祉用具の利用助言など環境のリハビリテーション



☎ 0942(81)1134

佐賀県鳥栖市神辺町

■ 営業日／月曜～土曜　日曜・祝日・お盆・年末年始は休みます。
※利用料金、医療保険・介護保険などについて、お気軽にお問い合わせください。

24時間対応体制

聖母の家 通所リハビリ(デイケア)

聖母の家通所リハビリでは、リハビリテーション・レクリエーションなどの機能訓練を中心としたサービスを行っています。また、ご家族の介護負担を軽減できるよう、入浴や食事のサービスも行っています。医療機関やご家族と連携を行いながら、在宅生活が継続できるように支援させていただきます。

- リハビリ
- レクリエーション
- 入浴
- 食事



☎ 0942(34)3573

聖マリア病院併設

■ご利用の対象者／要介護度1～5に認定された方(要支援1・2の方も、ご相談ください)
■営業日／月曜～土曜　日曜・祝日・お盆・年末年始は休みます。

■営業時間／8:30～17:00

■定員／40名/日

◆ 平成25年度の看護職員を募集しています ◆

募集職種：看護師・保健師・助産師(既卒者可)／お問い合わせは人事部まで ☎0120-768-314 ※詳しくはホームページを参照ください。

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942(35)3322(代) FAX 0942(34)3115(代)

<http://www.st-mary-med.or.jp>

広報誌についてのお問い合わせは経営企画室広報担当まで

